

『時をかける少女』20周年記念

細田守の原点展

The Creative Origins of Mamoru Hosoda

細田監督コメントと展覧会キービジュアルを公開！
4月18日(土)よりチケット販売開始
オリジナルグッズセット券も登場

2026年6月20日(土)～8月31日(月)、CREATIVE MUSEUM TOKYO (東京・京橋)にて「細田守の原点展」を開催いたします。この度、開催にあたって細田守監督からのコメントと展覧会キービジュアルを公開。また、4月18日(土)より開始するチケット販売情報をお知らせします。



<細田監督コメント>

「自分で映画を一本作りたい」という思いから『時をかける少女』を企画し、その制作が実現したことは、私にとって映画監督としての大きな出発点となりました。

もがきながら必死に作り上げた『時をかける少女』は、当初6館での小規模な公開でした。それにもかかわらず、驚くほど多くの方々が熱を持ってこの作品を見つけ、支えてくださったことは、私にとって計り知れない励ましとなりました。

公開から20年という節目にあわせて開催される今回の展覧会を通して、これまで作品を愛し、支えてくださった皆さまへ、あらためて感謝の気持ちをお伝えできればと思います。

<キービジュアルについて>

キービジュアルは、絵コンテや作業道具が並ぶ細田守監督の机をイメージした空間に映画の名シーンを再現しています。『時をかける少女』の真琴と千昭、『サマーウォーズ』の健二と夏希、『おおかみこどもの雨と雪』の雨と雪。映画の名シーンと細田監督の手仕事の質感を組み合わせたこのビジュアルは、細田守作品の創作のはじまりの場所＝原点を表現しています。本展は細田守監督のさまざまな創作の原点に立ち会えるものとなっています。

■4月18日(土)よりチケット販売開始!

期間限定でお得な前売券やオリジナルグッズセット券も販売

4月18日(土)10:00よりe+にてチケットの販売を開始いたします。

さらに、数量限定で作品の名シーンをテーマにしたオリジナルグッズセット券も販売!

数量限定となりますので、お早めにお買い求めください。

チケット購入 URL : <https://eplus.jp/hosodagenten.exhibit/>

※上記 URL は4月18日(土)10:00より有効となります。

通常チケット

	前売券 ※6月19日(金)の23:59まで	当日券
一般・大学生	¥2,300	¥2,500
高校生	¥1,300	¥1,500
小・中学生	¥800	¥1,000

オリジナルグッズセット券

① 「細田守の原点/展」オリジナルじゃばらポストカードセット券 ¥3,100

本展覧会のキービジュアルとティザービジュアルを使用した、じゃばら仕様のポストカードセット券。机の上に再現された3作品の名シーンを広げて楽しむことができます。



展開図



※画像はイメージです。

② KING KAZMA vs LOVE MACHINE マフラータオルセット券 ¥4,800

『サマーウォーズ』を象徴する KING KAZMA と LOVE MACHINE の激突をデザインした、綿 100% のマフラータオルです。



※画像はイメージです。

※サイズ：縦 20cm × 横 110cm

【チケットの注意事項】

- ・価格はすべて税込です。
- ・未就学児は入館無料です。
- ・前売券は 6 月 19 日(金)の 23:59 までイープラスでご購入いただけます。
- ・チケットは 1 枚につき 1 人 1 回限り有効です。再入場はできません。
- ・購入後の取消変更・再発行・払戻は一切行っておりません。
- ・本展チケットの転売は固くお断りします。不正に入手されたチケットに関するトラブルについては一切責任を負いませんので、ご注意ください。
- ・障がい者手帳の提示で介助者 1 名が無料となります。
- ・お客様都合による前売券の払戻しや券種の変更はできません。
- ・手数料等についての詳細はプレイガイドの注意事項をご確認ください。
- ・混雑状況などにより、チケットの販売方法等は変更になる場合がございます。

■制作資料 300 点以上！展示に登場する制作資料を一部公開！

開催に合わせて展覧会限定テーマカフェ、特設ショップもオープン



本展では、『時をかける少女』『サマーウォーズ』『おおかみこどもの雨と雪』をはじめとする代表作を中心に、絵コンテ、レイアウト、原画、美術ボードなど 300 点以上の制作資料を展示します。絵コンテの演出指示から精緻な筆遣いまで間近にご覧いただけます。また天井高5m・約1,200㎡の大空間を活かし、名シーンを体感できる映像展示を展開。スクリーンで観ていたあの瞬間を、制作の軌跡とともに追体験することができます。

さらに、展示室に隣接するカフェ「CREATIVE MUSEUM TOKYO CAFE」では『サマーウォーズ』を中心とした細田監督の作品世界を楽しめる「OZ カフェ」がオープン。本展限定のオリジナルグッズを取り揃えた特設ショップも展開します。

グッズやカフェメニューの詳細は後日公開です。お楽しみに！

■細田守 プロフィール

アニメーション映画監督

1967 年生まれ、富山県出身。91 年に東映動画（現・東映アニメーション）へ入社。アニメーターおよび演出家として活躍。『時をかける少女』（06）、『サマーウォーズ』（09）を監督し、国内外で注目を集める。監督・脚本・原作を務めた『おおかみこどもの雨と雪』（12）、『バケモノの子』（15）は大ヒットとなり、『未来のミライ』（18）ではアニー賞を受賞、米国アカデミー賞長編アニメーション作品賞にもノミネートされた。『竜とそばかすの姫』（21）では、カンヌ国際映画祭のオフィシャル・セレクション「カンヌ・プルミエール」部門に選出された。『果てしなきスカーレット』（25）では第 53 回アニー賞長編アニメーション部門において、インディペンデント作品賞・監督賞・脚本賞の 3 部門に選出され、世界中で注目を集めている。

■展覧会概要

本展は、今なお多くのファンを生み続けている『時をかける少女』『サマーウォーズ』『おおかみこどもの雨と雪』を中心に、絵コンテ、レイアウト、原画、美術ボードなどの制作資料を過去最大規模で展示します。細田守監督の原点ともいえる作品群を新たな視点から発見し、あの夏の感動をもう一度体験できるような展覧会です。

アニメーションや映画、絵画からの影響を映像演出に大胆に取り込みながらエンターテインメント性の高い作品を生み出し続けている細田守。その類稀な映像世界の演出、そして『果てしなきスカーレット』の

挑戦にまで続くテーマ性や作家としての普遍性に迫ります。

■開催概要

・東京会場

会期 | 2026年6月20日(土)~8月31日(月)

会場 | CREATIVE MUSEUM TOKYO[東京・京橋]

<https://www.creative-museum.tokyo/>

(東京都中央区京橋1丁目7番1号 TODA BUILDING 6階)

開館時間 | 10:00~18:00 (最終入館 17:30 まで)

※ただし、毎週金・土曜日および祝前日、8/11(火)~8/14(金)は 20:00 閉館。(最終入館 19:30)

主催 | CREATIVE MUSEUM TOKYO

問い合わせ | 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

展覧会公式サイト

<https://hosodagenten.exhibit.jp>

展覧会公式 SNS

X | https://x.com/hosodagenten_

Instagram | <https://www.instagram.com/hosodagenten>

TikTok | https://www.tiktok.com/@hosodagenten_

・巡回情報

大阪会場

会期 | 2026年10月28日(水)~2027年1月4日(月)

会場 | グランフロント大阪 北館 ナレッジキャピタル イベントラボ

問い合わせ | キョードーインフォメーション TEL 0570-200-888 (12:00~17:00 ※土日祝休業)

福岡会場

会期 | 2027年1月22日(金)~3月28日(日)

会場 | 福岡市美術館

問い合わせ | 西日本新聞イベントサービス TEL 092-711-5491 (平日 9:30~17:30)

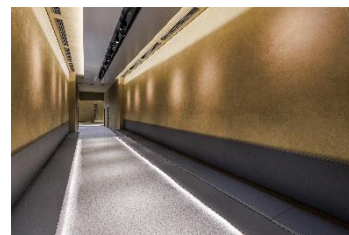
■CREATIVE MUSEUM TOKYO について

東京・京橋の TODA BUILDING 6階に位置する CREATIVE MUSEUM TOKYO (CMT) は、天井高 5m、約 1,200㎡の大空間で、作品や表現者、さらにその背景にあるプロセスまでを体感できるミュージアムです。2024年11月に『アニメ「鬼滅の刃」柱展 ーそして無限城へー』をオープニング展として開業し、以降1年間で『ヨシタケシンスケ展かもしれない たっぷり増量タイプ』、『堀越耕平「僕のヒーローアカデミア」原画展』、『HOKUSAIーぜんぶ、北斎のしわざでした。展』を開催。アニメ、マンガなどのポップカルチャーから現代アートまで、多様な



領域の展覧会を年に約4本開催しています。

また展覧会と連動したグッズやコラボメニューを展開するミュージアムショップやテーマカフェも併設されています。



■CREATIVE MUSEUM TOKYO CAFE について

CREATIVE MUSEUM TOKYO CAFE は、株式会社エルティーアールが運営を行う、アニメ・マンガ・音楽等のポップカルチャー・現代アートやデザインなどの多彩な領域の IP コンテンツを大空間で体感できる「CREATIVE MUSEUM TOKYO」に併設した、長期常設型カフェです。ミュージアムの展示内容に呼応した期間限定のオリジナルメニューや空間演出をお楽しみいただけます。